

大阪府立大学女性学研究センター主催  
2021年度 女性学コロキウム

# 生殖の 「半圧縮近代」 を考える

**田間 泰子**  
大阪府立大学名誉教授

日本では、現在、緊急避妊薬や経口中絶薬の認可をめぐる女性たちの運動が行われていますが、女性たちの主張はなかなか実現しません。他方、リプロダクティブ・ライツはようやく 2019 年に仙台地方裁判所で活用されましたが、それが現代の誰もがもつ権利として定着するには到っていません。

このコロキウムでは、アジア 14 カ国の調査データや「半圧縮近代」という概念をてがかりに、一人一人の身をもって権利が実感されることを目的にして、生殖をめぐる個々の体験をマクロな社会状況に接合することを試みます。

※この調査データは、日本学術振興会・科学研究費助成事業基盤研究(B) 17H04559『現代アジアのリプロダクションに関する国際比較研究—ジェンダーの視点から』（研究代表者：白井千晶、2017-2019年度）によるものです。

- 申込方法 : 女性学研究センターWEBサイト(右記のQRコード)からお申し込みください。
- 参加費 : 無料
- 申込締切 : 3月12日(土)17時まで
- お問合せ先 : 女性学研究センター  
<http://www.human.osakafu-u.ac.jp/w-center/>



お問合せがある場合、3月14日(月)16時までに女性学研究センターにご連絡ください。

**2022**  
**3.15**  
**Tuesday**  
**15:00 - 17:00**  
オンライン開催・Zoom 利用